**2025 年 5 月（第 5 版）　　届出番号：28B1X00005000101

*2015 年 10 月（第 4 版）

歯科材料 9　　歯科用研削材料

*一般医療機器　　歯科用アブレシブディスク　　「JMDN」35807000

スチールカーボディスク

【形状・構造及び原理等】

ディスク状で、真ん中にマンドレルを取り付ける為の小孔が開いています。外径別に 19mmφ（3/4”）及び 22mmφ（7/8”）の 2 種類があります。厚さ別に 0.15mm, 0.25mm,0.30mm 及び 0.40mm の 4 種類があります。研削材を付着させる面が片面、両面の 2 種類があります。

商品番号：

	mm	片　面		両　面	
外	19		#222		
径	22	#230	#232	#270	#272
厚さmm		0.15	0.30	0.25	0.40

［原材料］ディスク状のステンレス・スチールの片面、若しくは両面にコランダムの粉末を電気溶着してあります。

［原　理］ディスクの真ん中の小孔に市販の歯科用マンドレルを取り付け、歯科用ハンドピースに接続固定し、ハンドピースにより回転を与えることによりディスクも回転し、歯牙、補綴物等を研削します。

【使用目的又は効果】

研磨剤を含む円形で平坦なシート又はわずかに円錐形のシートからなる回転式歯科用器具をいう。中心でマンドレルに固定されているか、固定するようになっている。

【使用方法等】

①ディスクの小孔に歯科用マンドレルを取り付けます。
②歯科用ハンドピースに接続固定します。
③ハンドピースにより回転を与えて、研削を行います。

【使用上の注意】

①ハンドピースメーカーの指示に従ってシャンクを確実に奥まで挿入して、半チャックでないことを確認すること。
②使用前に予備回転を行い、振れがないことを確認すること。
③破折防止の為、ソフトタッチ（フェザータッチ）で使用すること。（無理な角度、過度の加圧での使用は避けること）
④本品を使用する際には、眼の損傷を防ぐ為に、保護めがねを使用すること。
⑤洗浄、消毒・滅菌後の器具は水分を除去し、十分に乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると、錆、シミ等の原因となることがある。

【保管方法及び有効期間等】

［保管方法］

歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に係る事項】

［滅菌条件］

本品使用後は、水洗の後、超音波洗浄器、清掃液、消毒剤などにより付着物を完全に除去した後、十分に乾燥させ、高圧蒸気滅菌器等により滅菌を行う。

［使用者による保守点検事項］

使用前・使用後は、破損、ひび、傷、曲がり、腐食等がないか確認すること。異常が認められた場合は使用しないこと。

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】**

製造販売業者：株式会社　茂久田商会
連　絡　先：https://www.mokuda.co.jp
製 造 業 者：ホフ　リングレブ社／ドイツ
Hopf, Ringleb & Co., GmbH & CIE／Germany